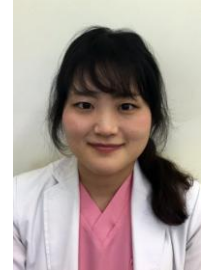


和歌山病院での実習を終えて



草野 恵利加

4月10日より3週間、和歌山病院で選択ポリクリ実習をさせていただきました。担当患者さんを一名受け持ち、実際に自分で身体診察をしてカルテを書くことができました。また先生の指導の下、患者さんにルートを採る練習をさせていただきました。このような実臨床に近い体験をポリクリ実習では経験したことがなかったためとても新鮮でした。南方院長より胸部 X 線画像の読影について基本から教えていただきました。以前にポリクリ実習でご教授いただいた時よりも臨床に特化した内容で、実際に入院している患者さんの X 線画像を自分で読影し、それについて議論するというものでした。COPD や結核といった教科書でしか見たことのない X 線画像を実際に見ることができ、CT 画像と照らし合わせることで肺のどの区画に病変があるのかを推測しました。駿田副院長より病棟の患者さんの診察や救急の処置を見学させていただきました。入院されている患者さんや運ばれてきた患者さんに聴診や打診をして疾患を推測しました。勉強したことの復習にもなりとても勉強になりました。週に1回以上のペースで気管支鏡検査を見学させていただきました。実際に結核疑いや肺癌疑いの患者さんの検査を見学させていただき、気管支の構造を見たり病変部の推測をしたりすることができました。

この3週間、和歌山病院で有意義な実習を行うことができました。今回この実習で学んだことを医師になってからも生かしていきたいと思います。

最後に、南方院長、駿田副院長をはじめ和歌山病院の先生方、スタッフの方々に心から感謝申し上げます。3週間ありがとうございました。